

報道資料

平成25年3月15日

環境未来都市の追加募集延期について

内閣官房地域活性化統合事務局

平成24年7月10日付でプレスリリースしておりました、環境未来都市の追加募集については、今般、環境未来都市と環境モデル都市の関係を別添のとおりに整理し、環境未来都市は環境モデル都市の中から選定することとしたことから、当面延期することになりましたのでお知らせします。

今後は、環境モデル都市の追加公募を先行し、すそ野を広げたうえで、環境モデル都市の中から環境未来都市の追加公募を行う予定です。

環境未来都市の追加募集時期については決定し次第、改めてお知らせいたします。

問い合わせ先:

内閣官房地域活性化統合事務局 担当:加藤、岡本

電話:03-5510-2175、FAX:03-3591-8801

E-mail:g.futurecity@cas.go.jp

(別添)

環境未来都市と環境モデル都市の関係の整理について

【環境モデル都市とは】

温室効果ガス排出の大幅な削減など低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする都市・地域として、平成20年度に13都市を選定。

【環境未来都市とは】

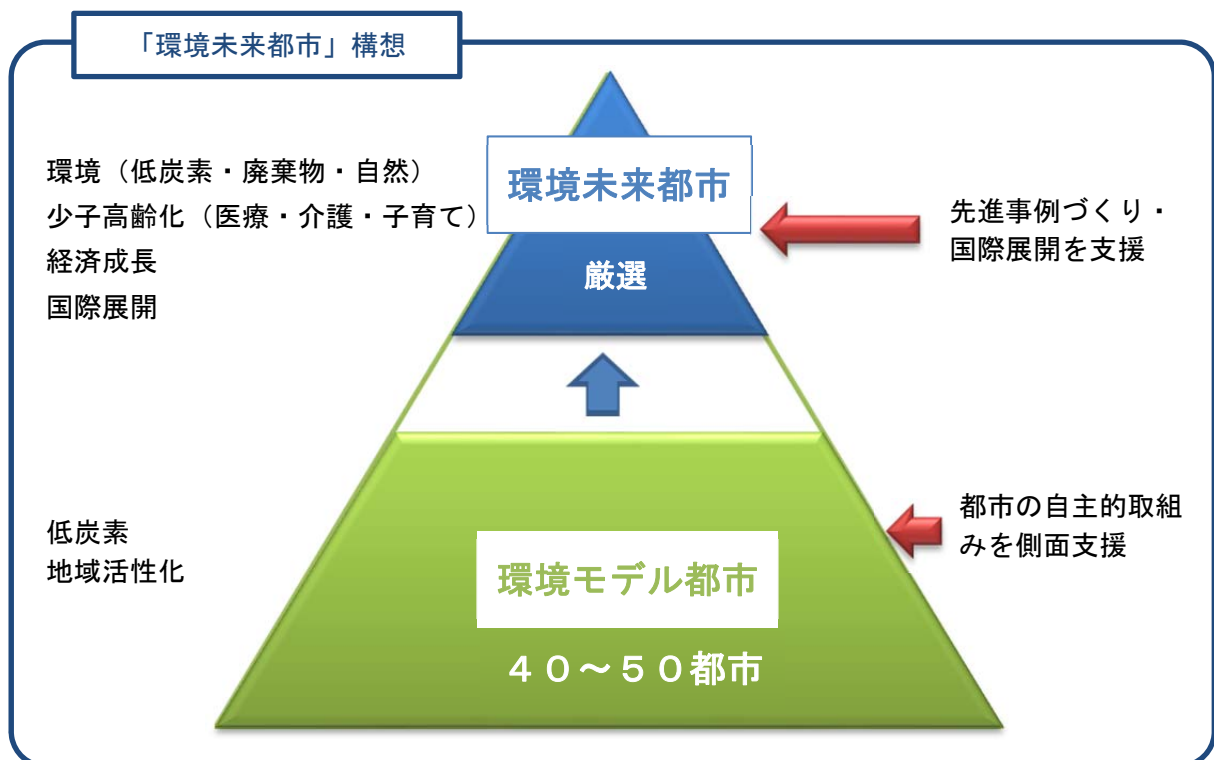
「環境・超高齢化対応等に向けた、人間中心の新たな価値を創造する都市」を基本コンセプトに、平成23年度に11都市を選定。

見直しの視点

- 環境モデル都市を「環境未来都市」構想の中に統合する。
- 環境未来都市は環境モデル都市の中から選定する。

具体的な対応

- 環境未来都市の追加選定は、環境モデル都市のすそ野を広げた後に実施。
24年度第四四半期に予定している追加公募は先送りし、時期は改めて検討。
- 環境モデル都市と環境未来都市の選定の有識者検討会を統合。



環境モデル都市・・・「環境未来都市」構想の基盤を支える低炭素都市。

環境未来都市・・・環境、社会、経済の三側面に優れた、より高いレベルの持続可能な都市。